

敬和地区津波避難計画作成研修会の様子

平成24年8月19日（日）

敬 和 公 民 館

三重大学大学院工学研究科川口准教授を講師にお招きし、自主防災会・自治会のリーダー、敬和地区の学校関係者など52名の方々に御参加をいただき、津波に関する基礎知識や避難方法について学んでいただきました。

その後、研修会場の敬和公民館から高台となる三重大学教育学部附属小学校まで、班別でタウンウォッチング（まち歩き）を行い、気付いたことや危険箇所などを地図に記入し、避難経路の検討と発表を行いました。



研修の様子

川口准教授から、東日本大震災の津波被害や南海トラフの巨大地震に関する想定、津波からの避難方法などについて研修を受けます。

目標とする避難先を目指します。避難経路にある**役立つもの**や**危険なもの**を確認しながら歩きます。



タウンウォッチングの様子



発表の様子

班ごとに検討した避難経路を発表します。各班の気づきを発表することで、様々な視点から災害時の避難経路を考えることにつながります。